



2024年9月27日

各 位

会 社 名 パレモ・ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 福井正弘  
(コード番号 2778 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 執行役員管理担当兼経理管理部長  
笹野信行  
電話番号 052-581-6800

## 「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消についてのお知らせ

当社は、本日公表の「2025年2月期第2四半期（中間）決算短信〔日本基準〕（連結）」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

当社グループは、2021年2月期以降、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が大幅に減少し、営業損失および経常損失を計上するなど、経営環境が悪化し、資金繰り面においても厳しい状況が継続いたしました。そのため、2022年2月期第1四半期決算短信において、継続企業の前提に関する重要事象等の記載を行いました。

その後、当社グループは、事業構造の改革、コスト削減、資金調達等の対策を実施した結果、2023年2月期および、2024年2月期と2期連続して黒字化を実現し、2025年2月期第2四半期においても黒字化となりました。また、資金繰り面におきましては、2024年9月17日に開示しました通り、金融機関団との間でシンジケートローン契約を締結し、既存の短期借入金から長期借入金への借り換えを実施することで、2024年9月27日には、流動資産が流動負債を上回る状況となる見通しとなります。さらに、シンジケートローンのアレンジャーである株式会社愛知銀行との間で、借入極度額5億円のコミットメントライン契約を別途締結したことにより、長期的な資金繰りの安定化が実現できました。

加えて、これらの財務状況の改善に伴い、一部の既存借入金において財務制限条項に抵触しておりましたが、これについても解消となります。これらの状況を踏まえ、当社は、2025年2月期第2四半期（中間）決算短信において、継続企業の前提に関する重要事象等の記載を解消することといたしました。

株主をはじめとするステークホルダーの皆様には大変ご心配をおかけしましたが、今後とも、当社グループは、お客様のニーズに応える商品やサービスの提供に努めるとともに、経営基盤の強化に取り組んでまいります。引き続き、ご支援ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上